

日本トルクメニスタン経済委員会

第33回定時総会議案

- 第1号議案 令和8年度役員選任の件
- 第2号議案 令和7年度事業報告書
- 第3号議案 令和7年度収支計算書
会計監査報告書
- 第4号議案 令和8年度事業計画書
- 第5号議案 令和8年度収支予算書

令和8年(2026年)6月15日

第1号議案

日本トルクメニスタン経済委員会
令和8年度役員選任の件

任期満了再任となる役員の選任。

会 長	都梅博之	伊藤忠商事(株)	代表取締役副社長執行役員 機械カンパニープレジデント(兼)COO 補佐
副会長	西川健史	双日(株)	執行役員 エネルギー・総合インフラ本部長(再任)
副会長	石川義一	住友商事(株)	グローバル戦略推進部長
副会長	二宮功一	三菱商事(株)	グローバル総括部 担当部長
監 事	五十嵐克也	日本商工会議所	理事・国際部長

第2号議案

日本トルクメニスタン経済委員会 令和7年度事業報告書

令和7年(2025年)4月1日～令和8年(2026年)3月31日

1. 情報収集・提供

トルクメニスタンで開催される展示会、国際会議、式典等の情報を提供した。

2. 交流事業

- (1)「大阪・関西万博トルクメニスタン・ナショナルデー公式行事および午餐会」に都梅会長、鈴木事務局長をはじめ経済委員会会員企業が出席
(主催:大阪・関西博覧会協会 令和7年(2025年)4月14日(月) 於:大阪・関西万博会場)
- (2)都梅会長がアガハノフトルクメニスタン貿易・対外経済関係大臣と面談
(令和7年(2025年)9月2日 於:伊藤忠商事)
- (3)在日トルクメニスタン大使館主催トルクメニスタン永世中立30周年記念レセプションに装花を贈呈した。
(令和7年(2025年)9月24日 於:帝国ホテル東京)

3. 会議の開催

- (1)令和7年度第32回定時総会を開催
(令和7年(2025年)6月15日(月)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)
- (2)ベルディムハメドフ大統領とのビジネスミーティング
大阪関西万博トルクメニスタン・ナショナルデーに臨席するために訪日したベルディムハメドフ・トルクメニスタン大統領を迎え、ビジネスミーティングとビジネス文書署名式を開催した。12本のビジネス文書が署名された。
(令和7年(2025年)4月15日 於:帝国ホテル 光の間)
- (3)ベルディムハメドフ・トルクメニスタン大統領との合同ビジネスミーティングに参加
(主催:トルクメニスタン政府、令和7年(2025年)12月19日 於:パレスホテル東京)
「中央アジア+日本」対話・首脳会合出席のために訪日した、ベルディムハメドフ・トルクメニスタン大統領との日本トルクメニスタン友好議員連盟、日本トルクメニスタン経済委員会合同ビジネスミーティングに都梅会長をはじめ会員企業の代表が参加した。11本のビジネス文書が署名された。
- (4)『「中央アジア+日本」ビジネスフォーラム』に協力
(主催:経済産業省、ROTOBO、日本貿易振興機構(ジェトロ))
令和7年(2025年)12月20日 於:帝国ホテル東京
高市首相、赤澤経済産業大臣、「中央アジア+日本」対話・首脳会合出席のために訪日した中央アジア各国大統領(ミルジヨエフ・ウズベキスタン大統領、トカエ

フ・カザフスタン大統領、ジャパロフ・キルギス大統領、ラフモン・タジキスタン大統領、ベルディムハメドフ・トルクメニスタン大統領)、日本と中央アジア各国の政府関係者、企業関係者が参加して開催された、『中央アジア+日本』ビジネスフォーラムに協力した。フォーラムでは、高市首相と赤澤経済産業大臣がスピーチを行い、中央アジア諸国に進出している日本企業や中央アジア各国代表者による報告が行われたほか、158件の協力文書が発表された。都梅会長が、「第1セッション:グリーン化と産業強靱化における日本と中央アジアの協力」のモデレータを務めた。

4. 会員状況

入会	1社 株式会社アルゴナフト
退会	0社
会員数	12社(増減 +1)

第3号議案

日本トルクメニスタン経済委員会
令和7年度収支計算書

令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

単位:円

科目	令和6年度決算額	令和7年度予算額(A)	令和7年度決算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,374,000	2,750,000	2,875,000	125,000	(1)
合同会議参加費	2,947,490	0	0	0	(2)
諸会合費	0	300,000	0	△ 300,000	(3)
受取利息	566	0	2,501	2,501	
当期収入合計	5,322,056	3,050,000	2,877,501	△ 172,499	
支出の部					
事務局運営費	1,661,800	1,925,000	2,012,500	87,500	(4)
合同会議開催費	2,080,020	0	0	0	(5)
諸会合費	92,050	1,300,000	1,520,325	220,325	(6)
通信費	0	5,000	0	△ 5,000	
交通費	1,544	100,000	774	△ 99,226	
雑費	28,275	40,000	41,800	1,800	(7)
当期支出合計	3,863,689	3,370,000	3,575,399	205,399	
当期収支差額	1,458,367	(320,000)	(697,898)	△ 377,898	
前期繰越収支差額	4,895	1,463,262	1,463,262	0	
次期繰越収支差額	1,463,262	1,143,262	765,364	△ 377,898	

(1)の内訳: 250,000円×11社=2,750,000円、アルゴナフト6か月分125,000円、2,750,000+125,000=2,875,000円

(2)の内訳: 合同会議が開催されなかったので計上なし。

(3)の内訳: 要人との懇親会が開催されなかったので計上なし。

(4)の内訳: ROTOB0に対する事務局運営費 年会費収入の70% 2,875,000円×70%=2,012,500円

(5)の内訳: 合同会議が開催されなかったので計上なし。

(6)の内訳:

2025/4/14 大阪・関西万博トルクメニスタン・ナショナルデー公式行事および午餐会参加旅費50,392円

2025/4/15 ビジネスミーティングの開催費のうち経済委員会負担分928,347円

2025/6/16 定時総会開催費用分担金114,586円

2025/12/19 ビジネスミーティング開催費用77,000円

2025/12/20 中央アジア日本ビジネスフォーラム経済委員会分担金350,000円

(7)の内訳: 印刷費、振込手数料

会計監査報告書

令和 7 年度の日本トルクメニスタン経済委員会の会計監査を行うにあたり、収支計算書、会計帳簿、領収書、銀行通帳について、適正に行われているかどうかを審査した結果、会計処理が適正かつ正確であったことを認めます。

令和 8 年(2026 年) 5 月 15 日

日本トルクメニスタン経済委員会

監事 五十嵐克也 ⑩

第4号議案

日本トルクメニスタン経済委員会 令和8年度事業計画書

令和8年(2026年)4月1日～令和9年(2027年)3月31日

1. 情報収集・提供

トルクメニスタンの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供する。

2. 交流事業

- (1)講演会・セミナー・企業間交流等、日本とトルクメニスタンのビジネス交流の促進、および友好親善関係を促進する各種の行事を開催する。
- (2)トルクメニスタンの要人訪日に際して各種行事を開催する。

3. 会議の開催

- (1)令和8年度第33回定時総会を開催
(令和8年(2026年)6月15日(月)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)
- (2)第16回合同会議の開催
令和8年度中の第16回合同協議会の東京での開催(令和8年12月14日、15日、16日のいずれかの日を想定)に向け、在日トルクメニスタン大使館ほか関係機関と調整する。

第5号議案

日本トルクメニスタン経済委員会
令和8年度収支予算書
令和8年(2026年)4月1日～令和9年(2027年)3月31日

単位:円

科目	令和7年度予算額(A)	令和7年度決算額	令和8年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,750,000	2,875,000	3,000,000	250,000	(1)
合同会議参加費	0	0	150,000	150,000	(2)
諸会合費	300,000	0	300,000	0	(3)
受取利息	0	2,501	0	0	
当期収入合計	3,050,000	2,877,501	3,450,000	400,000	
支出の部					
事務局運営費	1,925,000	2,012,500	2,100,000	175,000	(4)
合同会議開催費	0	0	1,200,000	1,200,000	(5)
諸会合費	1,300,000	1,520,325	500,000	△ 800,000	(6)
通信費	5,000	0	5,000	0	
交通費	100,000	774	5,000	△ 95,000	
雑費	40,000	41,800	40,000	0	(7)
当期支出合計	3,370,000	3,575,399	3,850,000	480,000	
当期収支差額	(320,000)	(697,898)	(400,000)	△ 80,000	
前期繰越収支差額	1,463,262	1,463,262	765,364	△ 697,898	
次期繰越収支差額	1,143,262	765,364	365,364	△ 777,898	

(注)

(1)の内訳: 250,000円×12社=3,000,000円

(2)の内訳: 第16回合同会議参加費 非会員企業 15,000円×10名=150,000円

(3)の内訳: 要人との懇親会費等 20,000円×15名×1回=300,000円

(4)の内訳: ROTOBOに対する事務局運営費 年会費収入の70% 3,000,000円×70%=2,100,000円

(5)の内訳: 第14回合同会議開催費用 総額約3,450,000円 経済委員会の支出額約1,150,000円、ROTOBOからの補助約2,300,000円を参考とする。

(6)の内訳: 総会開催費用120,000円および要人との懇親会開催費用380,000円等

(7)の内訳: 駐日トルクメニスタン大使館主催レセプション装花購入費、振込手数料等